

福祉医療分野のキャリアプラン

分 野	福祉医療分野
職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会関係事務 ・予算、経理（会計）関係事務 ・人事、労務関係事務 ・その他（計画策定、補助金、許認可業務等）一般福祉医療関係事務 ・各種調整事務
主な配属先	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉局、保健医療局、病院事業庁 本庁各課 ・福祉局、保健医療局、病院事業庁 地方機関 ・国・関係団体への派遣
めざす 職員像	コミュニケーション能力や課題解決能力に長け、円滑に県政を運営するとともに、積極的な情報収集・自己研鑽により得た知識や経験を活かすことのできる職員

育成の考え方

＜主事級（ジョブローテーション期間）＞

【職員としての基礎固め】

ジョブローテーション期間中に、本庁や複数の局での業務を経験し、県の仕事の全体像を把握するとともに、幅広い視野や知識を身に付け、個の能力を高めていく。

＜主事級（ジョブローテーション期間終了後）～主任級＞

【キャリアの軸探し】

今後のキャリアの軸を探すために、特定の分野の業務に継続的に取り組み、自らの適性を考えつつ専門知識や技能を習得に努め、専門能力を高めていく。

＜主査・課長補佐級＞

【実務の要+グループ運営の補佐】

実務の要として主体的に企画・立案を行い、事業を推進するとともに、将来の管理的立場を意識して、更なる能力の向上を図り、自らの専門性の見極めを行う。

また、グループの中核として、困難な課題の解決に取り組むとともに、部下職員への助言・指導等を通して、円滑なグループ運営の推進を図る。また、これまでのキャリアを踏まえて、将来必要とされる能力を伸ばす。

＜課長補佐級（班長）＞

【グループマネジメント力の発揮】

これまでに習得した知識・経験・能力等を活かすことができる福祉医療分野の各グループ班長として、組織力を発揮して業務を推進する。

《福祉医療分野のキャリアイメージ》

区分	福祉医療分野		キャリアプラン例①	キャリアプラン例②
	異動・配属の考え方	必要とされる知識・能力		
新規採用	<p>【職員としての基礎固め】</p> <p>□共通口</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数の所属の業務に従事する中で、今後、職員としてキャリアを積んでいくための基礎力を身につける。 早期に本庁を経験し、県の仕事の全体像を把握する。 <p><ジョブローテーション期間中における、配属又は異動の考え方></p> <p>県の仕事の全体像を把握し、幅広い視野や知識、能力を習得するとともに適性を見出すため、採用後2回の異動で下記の①から③までの内容を経験できるよう計画的に異動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数の局を経験する。 可能な限り、本庁を経験する。 3ヶ所の所属を経験する。 <p>※異なる職務分野を経験することを原則とする。</p> <p>■分野特有■</p> <ul style="list-style-type: none"> 内部管理業務や事業担当をそれぞれ経験する。 地方機関での業務を通して、施設の管理・運営や福祉医療分野の現場目線を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①仕事の正確さ ②積極性 ③規律 ④チームワーク <p>【期待される事務レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当事務に係る予算要求 所属の支出、物品管理 議会参考資料、想定質問の作成 	<p>採用所属（本庁）</p> <p>医療療育総合センター総務課 総務・人事・施設 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内地方機関 施設の管理・運営 <p>福祉局福祉部福祉総務課 予算 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主管課 <p>公益的法人派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係団体への派遣 幅広い視野の習得 <p>福祉局福祉部障害福祉課 業務調整 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主要業務 主務課筆頭 G <p>福祉局福祉部総務課 総務 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主管課 局内の調整業務 <p>福祉局高齢福祉課 介護保険企画・審査 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主要業務 事業 <p>保健医療局健康医務部 医療課地域医療支援室 医師確保推進 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主要業務 事業 <p>保健医療局健康医務部 医療計画課人事 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主管課 特定業務への継続的な取組 <p>保健医療局生活衛生部 生活衛生課 指導・免許 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主要業務 <p>保健医療局健康医務部 健康対策課 歯科・栄養 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主要業務 新たな業務の経験 <p>保健医療局健康医務部 医療計画課 人事 G (班長)</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの経験を生かす (計画) 	<p>採用所属（本庁）</p> <p>がんセンター管理部 管理課 経理・施設 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内地方機関 施設の管理・運営 <p>病院事業庁管理課 人事 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主管課
主事級 (採用後7年間)	<p>【キャリアの軸探し】</p> <p>□共通口</p> <ul style="list-style-type: none"> ジョブローテーション期間中に身につけた基礎力を高め、新たに行う業務に応用する。 キャリアの軸が定まっていない場合は多様な業務を経験し、自分の適性を見出す。 キャリアの軸が定まった場合は、特定の業務に継続的に取り組み、自らの強みを形成する。 班長、主査等からの指示に基づいて幹部相談資料等の作成を行い、資料作成力や相談力を高める。 <p>■分野特有■</p> <ul style="list-style-type: none"> 許認可業務や監査・指導業務を経験し、外部関係者等との調整方法や専門知識の習得を図る。 県以外での業務を経験し、幅広い視野や多角的な考え方を身に付ける。(関係団体派遣) 	<ul style="list-style-type: none"> ①判断力 ②創意工夫 ③責任感 ④後輩育成 <p>【期待される事務レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 所属の予算総括 議会参考資料、想定質問の総括 幹部相談資料の作成 	<p>保健医療局健康医務部 医療計画課人事 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主管課 特定業務への継続的な取組 <p>保健医療局健康医務部 医療計画課人事 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主管課 特定業務への継続的な取組 <p>保健医療局生活衛生部 生活衛生課 指導・免許 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主要業務 <p>保健医療局健康医務部 健康対策課 歯科・栄養 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主要業務 新たな業務の経験 	
主査級 (採用8年目から 主査級昇任まで)	<p>【実務の要+グループ運営の補佐】</p> <p>□共通口</p> <ul style="list-style-type: none"> 実務の要として、グループの主要業務を担う。 主体的に知事相談資料や議会答弁の作成を行い、説明力を高める。 キャリアの軸が定まっている場合は、新たな業務を経験し、キャリアの幅を広げる。 キャリアの軸が定まっていない場合は、特定の業務に継続的に取り組み、自らの強みを形成する。 1度経験した所属(業務)を再度経験し、当該業務の遂行能力を高める。 班長を補佐し、全体の調整役として、円滑なグループ運営に貢献する。 将来の管理的立場を見据え、高度な調整業務を経験する。 <p>■分野特有■</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジョン、計画等の策定業務に携わり、専門知識の熟成を図る。 局内の高度な調整業務を経験し、説明力や折衝能力を高める。 関係団体(市町村含む)への派遣を経験する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①改革・改善 ②説明・調整力 ③見識 ④使命感 ⑤人材育成力 <p>【期待される事務レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 審議会等の外部有識者会議の開催 知事相談・報告資料の作成 議会答弁作成 ビジョン・計画等の作成 	<p>保健医療局高齢福祉課 介護保険企画・審査 G</p> <ul style="list-style-type: none"> 分野内主要業務 事業 <p>保健医療局高齢福祉課 介護保険企画・審査 G (班長)</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの経験を生かす (計画) 	
主査級 ・ 課長補佐級	<p>【グループマネジメント力の発揮】</p> <p>これまでに習得した知識・経験・能力を活かせる福祉医療分野の各グループ班長として、組織力を発揮して業務を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①調整・折衝力 ②情報収集・活用 ③リーダーシップ ④人材育成・指導力 		
課長補佐級 (グループ班長)				